



「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取組や様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、様々な取組にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成にかかわってくださいますよう、よろしくお願いします。

枝川幼稚園

本年度は、研究主題を「幼稚園において、幼児の生活経験がそれぞれ異なることなどを考慮して、幼児一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導を行うためには、どのような工夫が必要か」とし、“人の話を注意して聞き、相手に分かるように話すようになるためには、どのような環境の構成や教師のかかわりが必要か”といった観点から見直し、取り組んでいます。幼児が思わず言葉で伝えたくったり友達と感動を共有し、その思いを伝え合ったりする楽しさを味わうなど、豊かな体験ができるような環境の構成や援助について考え、研究を進めています。

親子で遊ぼう お話を聞こう



6月17日(日)、高知県教育委員会体育スポーツ課の山本儀浩先生に「遊びを通しての体づくり」についてご指導いただき、親子で触れ合い、音楽に合わせて体を動かしたり、肩車やメリーゴーランドをしてもらったりして楽しいひとときを過ごしました。一緒に遊ぶ中で、幼児期からのスキンシップや体作りの大切さについて学びました。子どもたちはお父さんお母さんがますます大好きになりました。



その後、保護者対象に高知県生涯学習研究所長の明神宏和先生より「家族で子育てを」と題して講演をしていただきました。参加した70名の保護者は、真剣なまなざしでお話に聞き入っていました。「発達を踏まえた子育てについて考え直す良い機会となりました。」「家庭を大切にしなければいけないという当たり前のことを改めて考えさせられました。」などの感想をたくさんいただきました。

絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング

6月21日(木)、いの町立図書館の西川まゆみ先生に来ていただき、絵本の読み聞かせとストーリーテリングをしていただきました。子どもたちは西川先生のお話の世界に入り込み、目を輝かせて聞き入っていました。

枝川幼稚園には、お母さんによる絵本の読み聞かせサークル「たんぽぽ」があります。絵本に親しんでもらうことを目的に、週に一度、子どもたちに絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等をしてくださっています。この日は「たんぽぽ」のお母さんや絵本の読み聞かせに興味のある保護者が集まり、西川先生を囲んで読み聞かせの大切さについてのお話や絵本の紹介をしていただきました。

